

授業科目名	生涯学習実践分析
科目番号	CB27031
単位数	2.0 単位
標準履修年次	2・3 年次
時間割	秋AB 火3,4
担当教員	上田 孝典
授業概要	日本各地の生涯学習に関する制度とその事業展開について調査を行い、対象、目的、方法、テーマや内容などについて検討を行う。これらの事例分析を通じて、生涯学習の実践の在り方についての理解を深める。
備考	社会教育主事。 西暦奇数年度開講。 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識 教育学における総合的思考力
授業の到達目標（学修成果）	各地の生涯学習実践の目的や方法について事例分析を行い、効果的な学習支援の在り方やその手法、学習プログラムの計画など生涯学習を実施する上での実践的能力を身に付ける。 各地の生涯学習実践について調べ、その特徴を分析できるようにする。 講座の企画を立て、学習支援の方法や技術を習得する。
授業計画	<p>授業計画等の詳細は授業初回に提示する。</p> <p>各自、任意の自治体を選び、社会教育行政が行っている生涯学習政策と生涯学習実践を調べて発表する。</p> <p>第1回 各地の生涯学習プログラムの調査 第2回 地方自治体における生涯学習計画の策定プロセス 第3回 地方自治体における生涯学習計画の検討 第4回 的確な学習ニーズの把握と調査手法 第5回 アクティブラーニングによる学習方法 第6回 地域課題に関する学習プログラムの構築 第7回 課題解決のためのファシリテーション技法 第8回 学習プログラムの企画案づくり 第9回 受講者による学習プログラムのプレゼンテーション1 第10回 受講者による学習プログラムのプレゼンテーション2 第11回 自治体における生涯学習実践の分析 プレゼンテーション 第12回 自治体における生涯学習実践の分析 プレゼンテーション 第13回 自治体における生涯学習実践の分析 プレゼンテーション 第14回 自治体における生涯学習実践の分析 プレゼンテーション 第15回 自治体における生涯学習実践の分析 プレゼンテーション 第16回 自治体における生涯学習実践の分析 プレゼンテーション 第17回 自治体における生涯学習実践の分析 プレゼンテーション 第18回 自治体における生涯学習実践の分析 プレゼンテーション 第19回 ユネスコの学習社会ネットワーク・GNLC 第20回 世界の学習社会の実践事例</p>
履修条件	
成績評価方法	期末テスト 10%

成績評価方法	プレゼンテーション 60% 感想シート 30%
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	各地の学習プログラムについて事前に調べる。 学習プログラムを企画し、プレゼンテーションできるように準備する。
教材・参考文献・配付資料等	
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	生涯学習計画，学習プログラム